

隊員の声

〈防衛大学校〉

東日本大震災の時、当時小學生だった私は、自衛官たちが迅速で力強く、粛々と任務を遂行する姿に感銘を受け、自衛隊に興味を持つようになりました。それ以来、自分もあのような危機に瀕した状況に立ち向かい、国や大切な人を守る人間になりたいと思うようになり、第一志望で防衛大学校を目指し入校しました。私は今、防衛大学校の3年生として、入校当初から希望していた航空宇宙工学科において航空機の原理、空気力学、天体、人工衛星軌道などを学んでいます。また訓練では、航空要員として将来の国防を担うパイロットになること

「防衛大学校の魅力」

を目標にグライダーについての座学や搭乗などを行っています。毎日新しい知識や経験を得られ、楽しく学んでいます。校友会(部活)では、大学で新しいことを始めたくなり槍投げを始め、入校時と比較し、体力がつかまりました。

防衛大学校の魅力は、他の大学などでは味わうことのできない集団生活や、ここでしか経験できない訓練ができ、そして防衛学という他の大学にはない学問を学べることです。集団生活や訓練では、組織運営でリーダーシップを発揮したり、組織の一員としてフォロワーシップを発揮したりする機会が数多くあり、社会人として、また人間的にも成長することができます。精神的・肉体的に厳しいこともありますが、そのような環境だからこそ、同期との絆や、上・下級生とのつながりも深まります。また、防衛学では、国家の根幹に関わる問題を

防衛大学校 航空宇宙工学科 3年

ほりえ しんしゅう
堀江 信州



31年4月入校

Profile

【入隊動機】 東日本大震災時、自衛隊が任務を遂行する姿に感銘を受け、自分もこのように国や大切な人を守る人間になりたいと思ったため

【目標】 多くの経験を積み、将来の糧とするため今後自己研鑽に励みたい

【出身校】 札幌第一高等学校

学ぶことができます。私にとつては、防衛大学校での生活や経験すべてが魅力であり、自己研鑽のチャンスであると感じています。

これから防衛大学校を目指す皆さまへ。防衛大学校は、厳しくも多くの経験を積み、自分を成長させられる場所です。成長する過程で困難はありますが、苦楽を共にするたくさんの同期とともに力を合わせ、必ず乗り越えられます。いつか皆さんと勤務できる日を楽しみにしています。



【陸上競技部：槍投げ】



【授業風景】

防衛大学校に入校すると...

① **手当** をもらいながら勉強できます！

学生手当 毎月 **117,000**円
 期末手当 年間 **397,800**円 (6月・12月支給)

② ここでしか学べない **学問** があります！

統率

目的達成のために集団の力を結集する
リーダーシップ論

国際情勢と安全保障

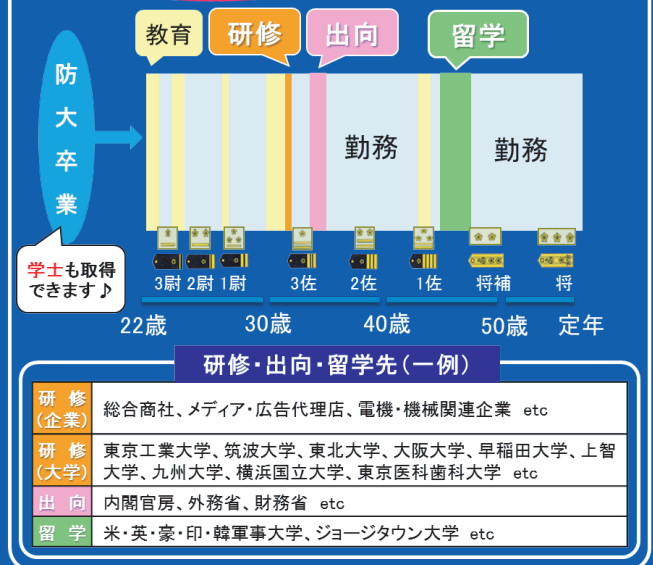
軍事・科学技術

宇宙 サイバー
電磁波

③ 将来は、国防のリーダーとして **世界** を舞台に国内外で活躍できます！



キャリアアップの一例



防衛大学校の学生の7人に1人は**女性**です！

